

ボールを通じて幸せに — 貧しき者の英雄 マラドーナ —

(株)日本設備工業新聞社
代表取締役社長 高倉克也

リオネル・メッシをエースとするアルゼンチン代表チームが昨年12月のサッカーワールドカップ・カタール大会で36年ぶりに優勝した。背水の陣で臨んだ主将メッシはMVPに輝き、5回目の挑戦で悲願のW杯を制覇する。

36年前のメキシコ大会ではメッシが目標にしたディエゴ・マラドーナ(1960—2020)が優勝の立役者となった。身長165cmと小柄ながら抜群のパスセンス、傑出したシュート力、燃えるような闘志で世界の頂点へ駆け上がる。

アルゼンチンの首都ブエノスアイレスの水道もないスラム街で生まれ育ったマラドーナはサッカーによって貧しさから解放された。しかし莫大な富と名声と栄光を手にしても決して自分の原点を忘れず社会の底辺で生きる人々に愛された。

バルセロナからナポリへ

マラドーナはブエノスアイレスのラヌースで貧しい工場労働者の家に生まれた。8人兄弟姉妹の5番目の子で家族10人が2部屋で暮らした。

幼い頃からサッカーの天才児として注目され、ペルーサ(毛深い奴・縮れ髪)の愛称で人気者になった。10歳のときプロリーグ戦のハーフタイムでリフティングを披露し、拍手喝采を浴びる。

13歳で学校を辞めてサッカー選手を志し、史上最年少の15歳11カ月でプロデビューを果たす。労働者階級に人気のあるAAアルヘンティノス・ジュニアーズからボカ・ジュニアーズで活躍し、

ラテンアメリカ年間最優秀選手賞などを獲得した。

意気揚々として1982年、スペインのFCバルセロナに移籍。デビュー戦にはクラブ新記録の5万人が詰めかけた。人気さらに急上昇する一方で連日の夜遊びによる不摂生やコカイン使用疑惑で物議を醸す。試合では対戦相手の執拗なマークに激怒し、乱闘騒ぎを起こしてスペイン・サッカー連盟から3カ月の出場停止を命じられた。

2年後にイタリア・セリエAのSSCナポリに転じ、サッカー史上最高額の移籍金1300万ドルがFCバルセロナに支払われた。サッカースタジアムで開かれた記者会見にはヘリコプターで登場し、7万人のサポーターが駆けつける。

SSCナポリでは2回にわたるセリエA優勝やUEFAカップ優勝を牽引し、地元ファンに熱烈に支持された。マラドーナは「ナポリの貧しい子供たちのアイドルになりたい。彼らはブエノスアイレスに住んでいた頃の自分のようだから」と語り、貧しき者たちの英雄として慕われる。

ところが名声が高まるに連れて薬物中毒疑惑



ディエゴ・マラドーナ

やマフィアとの不透明な関係がスキャンダラスに報道された。1991年、イタリア・サッカー連盟から15カ月に及ぶ出場停止処分を受けてチームを去る。とはいえSSCナポリは在籍時の功績を讃えてマラドーナの背番号10を永久欠番にした。

神の手ゴールと5人抜き

サッカーの祭典ワールドカップには1982年のスペイン大会から4回連続で出場する。1986年のメキシコ大会ではチームを率いて優勝に導いた。

とくに準々決勝のイングランド戦は4年前のフォークランド紛争によって因縁の対決となった。イギリスが支配する南大西洋のフォークランド諸島、アルゼンチンの呼称でマルビナス諸島の領有権をめぐるサッチャー政権とアルゼンチン軍事政権が戦争に突入する。勝利したイギリスは256人、アルゼンチンは645人の死者を出した。試合後、マラドーナは「われわれは試合前にサッカーはマルビナス戦争と別物だと言ったが、たくさんの少年兵がまるで小鳥を殺すように殺されたことを知っている。この試合は復讐だった」と複雑な心境を打ち明けている。

試合は0対0のまま前半戦を終了し、後半6分にサッカー史に残る異変が起きた。ペナルティ・エリアに駆け込んだマラドーナとイングランドの長身のゴールキーパーが空中のボールを奪いあい、マラドーナが左手の握りこぶしで弾いたボールがゴールに吸い込まれた。イングランドは強く反則を主張したものの、主審は得点を認めた。

そのわずか4分後、世紀のゴールと伝えられた神技で全世界を仰天させる。マラドーナはセンターライン付近でパスを受けると60m近くドリブルで5人をかわし、完璧なシュートを決めた。

試合後、最初の得点について「ほんとうは手で触れたのだが、神の思し召しによって許された」と釈明した。同時に「あの5人抜きは相手の選手たちがフェアだったからやれた」とイングランドの健闘を讃えている。神の子マラドーナによる神の手ゴールと奇跡的な5人抜きドリブルは不滅のサッカー伝説として後世に語り継がれている。

世界のスーパースターとなったマラドーナは翌年、キューバの最高司令官フィデル・カストロ国家評議会議長と初対面し、テレビ番組で「私に

とって司令官は神様だ」と語るほど魅了された。キューバへの敬意の象徴として左脚にカストロ、右肩にカストロの盟友であるアルゼンチン出身の革命家チェ・ゲバラのタトゥーを入れる。

空のディエゴも飲んで

1994年のワールドカップではドーピング検査で陽性と判定され、大会からの追放処分を余儀なくされた。3年後に現役を引退し、入退院を繰り返す。2000年に心臓発作で倒れ、医療先進国として知られるキューバの病院に迎えられた。5年間にわたって最先端の治療を受ける。2016年に90歳でカストロが死去したとき「第2の父親のようだった」と嘆き悲しんだ。

4年後、マラドーナも心不全でこの世を去る。まだ60歳だった。国民的英雄の突然の死は世界中に衝撃を与えた。アルゼンチン政府は3日間、全土で喪に服することを決定する。一般弔問のために棺は大統領府に移され、まわりには100万人を超える市民が集まり、参列者は3km以上に達した。

サッカーの王様と呼ばれ、マラドーナと並び称されたブラジルのペレは「私は偉大な友人を失い、世界は伝説的な人物を失った」、ポルトガルの代表選手ロナウドは「彼は比類なき魔術師のような人だった」、マラドーナとおなじ背番号10をつけてプレーしてきたメッシは「彼はこれからも私たちのそばにいる。だってディエゴは永遠だから」と不世出の天才の死を悼んだ。

生前「もうすぐ生まれる僕の子供が戦争もなく飢えもない良い世界にたどり着くように願う」と語っていたマラドーナはイラク戦争を公然と批判し、超大国の横暴を戒め、虐げられた人々を励ましつづけた。生涯最後のロングインタビューでは「ボールを通じて人々を幸せにすることができた。それが僕の一番の誇りだ」と話している。

アルゼンチンが36年ぶりに優勝したカタール大会はマラドーナが亡くなって初のW杯となる。メッシの故郷ロサリオでは数万人の人々が勝利を祝って国旗記念碑のある広場を埋めつくした。

歌い踊る人々は「メッシの偉業に空のディエゴも飲んでる。われわれは空のディエゴが見える。ディエゴもわれわれを見ている」と口々に語り、澄みきった青空を見上げた。